

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社ベルーナ	事業所名	吉見ロジスティクスセンター		
取組措置		具体的取組措置	H30	H31	H32
02	モーダルシフトの推進 ()	JR貨物等電車の活用	○	○	○
04	積載率の向上 (02) 梱包資材の軽量化・小型化の実施	出荷梱包の段ボールのサイズの見直し(定期的実施)	○	○	○
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施 (01) 混載便利用の取組	混載便利用の活用	○	○	○
06	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (01) 貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨	運送会社への要請	○	○	○
07	計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	荷受け時間を午前中に行っている。	○	○	○
07	計画的な貨物輸送の推進 (04) 輸送トラックの待ち時間の削減	受入れバースの拡張と臨機応変な対応で荷卸しを円滑に行なう。	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

08 物流の効率化 ----- (01) サードパーティーロジスティクスの活用	第三者業者の有効活用により、円滑に業務を推進する。	○	○	○
08 物流の効率化 ----- (02) 物流拠点の活用	大型物流拠点建築により、集中業務の推進	○	○	○
08 物流の効率化 ----- (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	荷分かれ防止策として発送回数の削減	○	○	○
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組 ----- ()	小型トラックによる配送を提言し、渋滞緩和ならびに長時間停車の抑制を図る。	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	株式会社ベルーナ	事業所名	吉見ロジスティクスセンター				
取組措置		具体的取組措置			H30	H31	H32
02 公共交通機関への転換の推進 ----- (02) 送迎バス等の運行		住居地区の多い場所からの送迎バスの実施			○	○	○
02 公共交通機関への転換の推進 ----- (03) 公共交通機関利用者への優遇策		公共交通機関利用者への交通費支給			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

03 自転車への転換の推進	入り口付近に屋根や外灯付きの駐輪場を設置	○	○	○
(02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理				
03 自転車への転換の推進	距離に応じた通勤手当の支給	○	○	○
(04) 自転車通勤者への優遇策				
04 時差通勤の実施	シフト運用により35パターン ^が の時間帯区分 ^が 有る。	○	○	○
()				